

昭和44年創刊

令和4年(2022年) 3月8日(火) 13836号



株式会社日刊金属

本社 大阪府北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



銅建値は3万円引き上げの127万円

3月の月内建値平均は125万9,500円

JX金属は7日、電気銅建値を3万円引き上げの127万円にすると発表、同日より実施した。3月の月内建値平均は125万9,500円。

5日に入電した直近のLME銅相場前場売値が10,466.00ドル。7日の東京市場の米ドルTTSレートは116.02円。この値で換算した採算価格は、121万4,200円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万5,800円となる。直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2021年

10月… 1040(1) 1070(5) 1100(11) 1120(13) 1200(15) 1340(19)
 1250(20) 1190(22) 平均1153.1

11月… 1170(1) 1150(5) 1170(9) 1150(11) 1170(15) 1150(17)
 1180(24) 平均1165.2

12月… 1130(1) 1120(6) 1140(9) 1120(14) 1140(22) 平均1128.3

2022年

1月… 1180(4) 1160(7) 1200(13) 1170(17) 1200(21) 1170(25)
 1190(27) 平均1179.4

2月… 1160(1) 1180(3) 1190(9) 1210(16) 平均1193.3

3月… 1190(1) 1240(3) 1270(7) 平均1259.5

Nikkan Kinzoku

home.



黄銅削粉買値は34円引き上げの929円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は7日、黄銅削粉買値を34円引き上げの929円にすると発表した。今月3回目の改定。



鉛建値は6,000円引き上げ 34万2,000円

3月の月内建値平均は34万0,900円

三菱マテリアルは7日、電気鉛建値を6,000円引き上げの34万2,000円にすると発表、同日より実施した。3月の月内建値平均は34万0,900円。

5日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は2,440.00ドル。7日の東京市場の米ドルTTSレートは116.02円。この値で換算した採算価格は、28万3,000円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万9,000円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2021年

10月… 300(1) 312(11) 324(15) 342(25) 平均 319.1
 11月… 342(1) 336(8) 318(22) 平均 331.8
 12月… 327(1) 318(9) 327(15) 330(23) 平均 325.8

2022年

1月… 330(4) 333(14) 330(26) 平均 331.3
 2月… 318(1) 315(7) 327(15) 平均 321.7
 3月 336(1) 342(7) 平均 340.9



鉛錫建値は200円引き上げの6,800円

3月の月内平均価格は6,760円

三菱マテリアルは7日、高純度錫地金(99.99%=フォーナイン)の相対価格を200円引き上げの6,800円にすると発表、同日より適用した。2022年3月の月内平均価格は6,760円。

直近6か月の価格推移は次の通り(円/キロ、カッコ内は平均)。

2021年

10月… 5,400(1) 5,600(12) 5,800(18) 平均5,630
 11月… 5,800(1) 5,900(19) 平均5,840
 12月… 6,000(1) 5,900(14) 平均5,950

2022年

1月… 5,950(4) 6,150(14) 6,400(21) 6,250(26)
 平均6,140
 2月… 6,300(1) 6,400(17) 平均6,340
 3月… 6,600(1) 6,800(7) 平均6,760

住宅自家消費太陽光発電 開発・販売に協業 Qセルズ×住友電工

ハンファQセルズジャパン株式会社(尹柱社長)と住友電気工業株式会社(井上治社長)はこのほど、日本の住宅用太陽光発電市場で、従来の固定価格買取制度に依存しない「自家消費型」システムとして、Qセルズの太陽電池モジュールと住友電工の大容量長寿ハイブリッド蓄電システムを一体化した商品開発と普及拡大に取り組むと発表した。新システムの発売は2022年4月1日。

これまでの日本の住宅用太陽光発電システム市場は、国の固定価格買取制度に支えられてきたが、カーボンニュートラルの実現に向け、従来制度に依存しない自家消費型システムへのニーズが拡大している。

Qセルズは、太陽光発電システム事業をグローバルに展開し、高い市場シェアを誇っている。住友電工は、集合住宅にも設置することができる業界最小最軽量クラスのリチウムイオン蓄電システムを提供しており、両社の技術・経験などを活かし、各家庭での自家消費型太陽光発電の蓄電を支える。

システムの商品化では、Qセルズは、世界トップクラスの効率で日本の住宅屋根にフィットする小型太陽電池モジュール▽幅広い屋根に設置可能な据付金具▽条件に最適な発電モジュール、パワーコンディショナなどをWEB ベースで選定するシステム設計ソフトなどを提供。



POWER DEPO @Hと従来型システムとの比較図(上)

サステナビリティ委員会を設置

日鉄鉱業

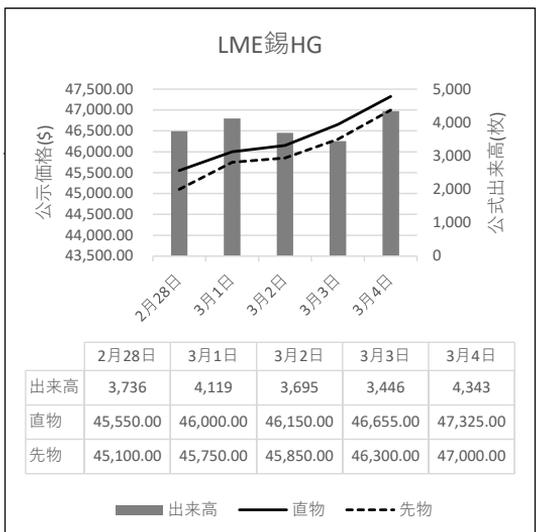
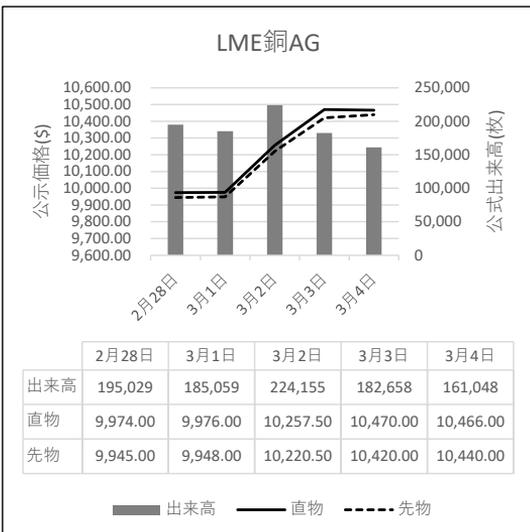
日鉄鉱業株式会社(森川玲一社長)はこのほど、サステナビリティへの取り組みの推進と中長期的な企業価値の向上を旨として、「サステナビリティ委員会」を4月1日に設置することを決めた。

同社グループでは「持続的成長」と「社会課題の解決」に取り組んできたが、企業を取り巻く環境がさらに変化し、社会課題の解決による持続可能な社会の実現と、持続的な企業価値向上の両立を図る重要性がさらに増していると、同委員会を新設する。

委員会は、サステナビリティに関する方針や目標、実行計画の策定、目標に対する推進管理や評価、個別施策の審議を行い、定期的に取り締めに報告や提言を行う。

委員長は社長、委員は業務執行取締役や執行役員。事務局は、4月1日付で新設する経営企画部サステナビリティ推進課。

LME公式値週間推移 2月28日~3月4日(現地)



※ 3月4日の出来高は速報値です。



一般社団法人電子情報技術産業協会 (039)
水中産業の新ビジネス創出
～「JEITAだより」記念の第40号～

一般社団法人電子情報技術産業協会(綱川智会長)の広報「JEITAだより2021冬」がさきごろ発行された。記念の第40号を迎え、綱川会長の記者会見内容や年頭所感などを掲載。「Activity 活動報告」では、市場創生部の「水中産業の新ビジネス創出に向けた取り組み」がユニークだ。その記事などを紹介(誌面・写真はいずれも同号から引用)



水中ビジネスの創出に向けては、2018年にALAN(Aqua Local Area Network)コンソーシアムが発足している。多様な業界業種26社・団体のメンバーが参画し、水中光無線など革新的技術を活かして水中産業の新市場を開拓するため活動を進めている。

昨年6月には、「新しい事業領域としての海洋産業」をテーマに「ALANフォーラム」をオンラインで開催し、180人を超える参加者を集めた。海洋産業や研究で活躍するフロントランナーの講演に加え、新たな事業領域として大きな可能性を持つ海洋産業の今と未来、その先に実現される社会を見通すパネルディスカッションを展開した。

講演では、IoA(Internet of Animals)という新しい考え方による海洋研究、ウニ蓄養事業を通じたブルーカーボンの推進、温室効果ガスの少ないEV船開発推進への取り組みなどが発表され、参加者の関心を集め

【経済産業省 石井副大臣視察】



【請戸漁港での操縦体験】



た。パネルディスカッションでは、講師同士の協業に発展し得る意見などが共有され、海洋産業のポテンシャルを発信した。

コンソーシアムは4年連続で「CEATEC」(シーテック、Combined Exhibition of Advanced Technologies)に

出展している。オンライン開催だったが、コンソーシアムメンバーが取り組む水中環境活用と最先端技術を紹介し、特別シンポジウム「水中環境を拓くテクノロジー」も開催。会期中の来場者は約1,100人と前年の約800名を大きく上回った。

さらには、2020年度に引き続き、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構が主催する「海のアバターの社会実装を進める会」と協働。JEITAが運営事務局を担い、12月10日・11日、オン・オフラインでイベントを開催している。水中ロボットの普及啓発と社会実装を旨としており、今回は連携範囲を全国に拡大。福島ロボットテストフィールドで、社会実装に向けてより広く水中ロボットを紹介し、実際の海での操縦体験、実験航行などデモンストレーションも繰り広げ、実装に近いことを示した。特別シンポジウム「水中ロボットを中心とした海洋産業の『今』と『未来』」も開いている。

コンソーシアムは、水中光無線など革新的な技術の活用領域の拡大と新市場の創出を図るため、関係するユーザー企業などとの意見交換を通じ、水中環境における課題やニーズなどを整理・発信し、事業を推進していく。コンソーシアムは、目的・事業に賛同する企業、団体などの入会を呼びかけている。

概要・問い合わせは「ALANコンソーシアム」を検索。

Activity 活動報告 市場創生部
水中産業の新ビジネス創出に向けた取り組み (ALANコンソーシアム)
2019年に発足したALAN(Aqua Local Area Network)コンソーシアムは、多様な業界業種26社・団体のメンバーが参画、水中環境活用と最先端技術を紹介し、海洋産業や研究で活躍するフロントランナーの講演に加え、新たな事業領域として大きな可能性を持つ海洋産業の今と未来、その先に実現される社会を見通すパネルディスカッションを展開した。
講演では、IoA(Internet of Animals)という新しい考え方による海洋研究、ウニ蓄養事業を通じたブルーカーボンの推進、温室効果ガスの少ないEV船開発推進への取り組みなどが発表され、参加者の関心を集め

JEITA だより Vol.40 Winter 2021
Topics 綱川会長記者会見 2022年 年頭所感
Activity 05 本誌創刊40周年を記念して発行した「ALANコンソーシアム」の最新情報
07 綱川智会長 年頭所感(2022年)
08 2021年の振り返り(2021年)
09 綱川智会長 記者会見 2022年 年頭所感
11 12月10日・11日開催の「海のアバターの社会実装を進める会」の模様
12 12月10日開催の「水中環境を拓くテクノロジー」の模様
13 12月10日開催の「福島ロボットテストフィールド」の様子



「JEITAだより2021冬」の表紙

故銅市況

前週末5日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の1万0,470.50ドルより4.00ドル安の1万0,466.00ドル。直物の終値は、前営業日の1万0,383.50ドルより318.50ドル高の1万0,702.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の1万0,420.00ドルより20.00ドル高の1万0,440.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の1万0,351.00ドルより323.00ドル高の1万0,674.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の5月限は、前営業日の478.15セントより15.60セント高の493.75セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の4月限は、前営業日の7万2,590元より150元高の7万2,740元。

週明け7日の東京為替市場TTSレートは、前週末の116.42円より0.40円の円高ドル安、1ドル=116.02円。5日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は1万0,466.00ドル。この値と7日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前週末の125万6,000円より4,000円安の125万2,000円。この日、電気銅建値は127万円に引き上げられた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円) (3月7日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が982~987、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは947~952、並銅は912~922、込銅（高品位=約97%）は902、セバは755~760。コーペルは要り用筋で696、それ以外は681ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋706、それ以外676~686どころの値頃。並青銅鋳物削粉は798~803どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が962~982、上銅新くずが927~947、普通上銅が902~922、2号銅線が894~914、並銅が892~912、込銅（94-97%）が840、込銅（90-93%）が842、下銅が508~558、セバが720~755、コーペルが636~681、黄銅棒地が631~676、黄銅削粉が626~671、黄銅ラジが591~599、交叉ラジが524~581、黄銅鋳物が515~522、送りが287~306、上青銅鋳物が795~815、並青銅鋳物が775~790、上青銅鋳物削粉が790~810、並青銅鋳物削粉が765~785どころ。

為替動向

4日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで大幅に下落。16時、前日と比べ0.0140ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0920ドル~1.0930ドルで推移していた。ロシア軍がウクライナ南部のザポロジエ原発を攻撃し制圧。ロシアのウクライナ侵略に対する地政学リスクへの懸念が急速に強まり、ユーロ売りドル買いが膨らんだ。4日、NATOのストルテンベルグ事務総長はロシア軍がウクライナ全土で攻撃を続けている現状から「今後、状況が悪化する可能性が高い」とし、原発周辺での攻撃が偶発的な惨事を招きかねないとの警鐘、ユーロ売りが促された。ロシアに対する厳しい経済制裁から天然ガスの価格は上昇を続け、ている。ユーロ圏経済でスタグフレーションへの懸念が強まっており、ユーロ売りドル買いを更に後押しした。英ポンドも対ドルで下落。同じく0.0130ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.3210ドル~1.3020ドルだった。

4日、ニューヨーク外国為替市場の円相場は続伸した。前日と比べ0.80円の円高ドル安、1ドル=114.60円~114.70円で取引を終えた。ロシアによるウクライナへの攻撃は激しさを増しており、長期化も懸念される状況になり株式相場が下落、ドル売り円買いが強まった。米国の債券市場でも長期金利が1.73%と前日より0.11%低下、円買いを更に促した。に拍車をかけた。円は朝方にこの日の安値である115円55銭を付けた後はじり高となり、一時114円65銭まで上昇した。ただ、円は買い一巡でやや伸び悩んだ。リスク回避の目的では流動性の高いドルも円同様に買われ易く、対ユーロでの大幅なドル高が対円相場にも波及した。

7日早朝、東京外国為替市場の円相場は上昇していた。8時30分、前週末17時と比べ0.58円の円高ドル安、1ドル=114.87円~114.88円だった。ロシア軍のウクライナ全土にわたる攻撃が依然苛烈を極めており、「低リスク通貨」とされる円に買いが拡大。米国の長期金利低下も円買いドル売り促した。円は対ユーロで大幅に上昇。同じく2.21円の円高ユーロ安、1ユーロ=124.93円~124.96円だった。

Nikkan Kinzoku Web Journal

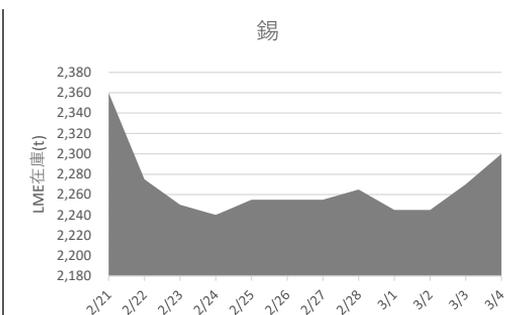
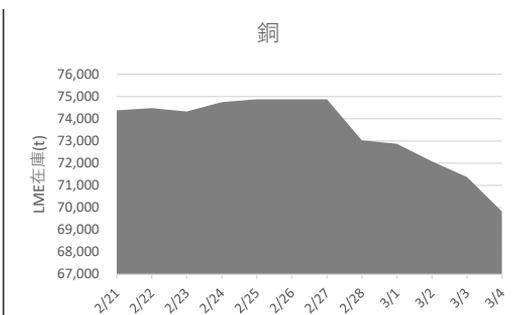


PW:KINZOKU2203

ログインにはパスワードが必要です。パスワードは、随時更新いたします。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

LME認定倉庫在庫量推移 2月21日~3月4日(現地)





LME銅相場はまちまち 直物終値は1万0,702.00ドル
 COMEX銅相場は続伸 SHFE銅相場も続伸
 LME非鉄相場はほぼ全面高 アルミは5営業日の続伸、約15%高



5日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、3月4日入電の10,470.00ドルより4.00ドル安の10,466.00ドル。5営業日ぶりの反落で0.04%安。この週5.50%の上伸。3月に入って5.50%の上伸。3か月物の前場売値は、3月4日入電の10,420.00ドルより20.00ドル高の10,440.00ドル。5営業日の続伸で5.86%高。この週5.86%の上伸。3月に入って5.86%の上伸。LME公認倉庫の銅在庫は、現地3月3日の7万1,375トンより1,550トン減の6万9,825トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、3月限が、3月4日入電の477.15セントより15.75セント高の492.90セント。4営業日の続伸で10.90%高。この週10.22%の上伸。3月に入って10.22%の上伸。4月限は、3月4日入電の477.70セントより15.60セント高の493.30セント。4営業日の続伸で10.83%高。この週10.10%の上伸。3月に入って10.10%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、3月限が、3月4日入電の7万2,590元より140元高の7万2,730元。4営業日の続伸で2.70%高。この週2.49%の上伸。3月に入って2.49%の上伸。中心限月に当たる4月限は、3月4日入電の7万2,590元より150元高の7万2,740元。4営業日の続伸で2.68%高。この週2.41%の上伸。3月に入って2.41%の上伸。

錫は続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、3月4日入電の4万6,655.00ドルより670.00ドル高の4万7,325.00ドル。5営業日の続伸で4.70%高。この週4.70%の上伸。3月に入って4.70%の上伸。3か月物の前場売値は、3月4日入電の4万6,300.00ドルより700.00ドル高の4万7,000.00ドル。5営業日の続伸で4.79%高。この週4.79%の上伸。3月に入って4.79%の上伸。LME公認倉庫の錫在庫は現地3月3日の2,270トンより30トン増の2,300トン。

鉛は反発

LME鉛相場の前場売値は、直物が、3月4日入電の2,424.50ドルより15.50ドル高の2,440.00ドル。反発して0.64%高。この週3.43%の上伸。3月に入って3.43%の上伸。3か月物の前場売値は、3月4日入電の2,424.00ドルより18.00ドル高の2,442.00ドル。反発して0.74%高。この週3.56%の上伸。3月に入って3.56%の上伸。LME公認倉庫の鉛在庫は現地3月3日の4万4,175トンより975トン減の4万3,200トン。

亜鉛は続伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、3月4日入電の3,985.00ドルより39.50ドル高の4,024.50ドル。5営業日の続伸で10.56%高。この週10.56%の上伸。3月に入って10.56%の上伸。3か月物の前場売値は、3月4日入電の3,973.00ドルより27.00ドル高の4,000.00ドル。5営業日の続伸で10.53%高。この週10.53%の上伸。3月に入って10.53%の上伸。LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地3月3日の14万2,725トンより175トン減の14万2,550トン。

アルミも続伸 アルミ合金は上伸 北米特殊は続伸

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、3月4日入電の3,728.50ドルより122.50ドル高の3,851.00ドル。5営業日の続伸で14.77%高。この週14.77%の上伸。3月に入って14.77%の上伸。3か月物の前場売値は、3月4日入電の3,704.00ドルより116.00ドル高の3,820.00ドル。5営業日の続伸で15.27%高。この週15.27%の上伸。3月に入って15.27%の上伸。LME公認倉庫のアルミ在庫は現地3月3日の80万1,100トンより万6,950トン減の79万4,150トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、3月4日入電の2,718.00ドルより100.00ドル高の2,818.00ドル。2営業日の続伸で3.72%高。この週4.29%の上伸。3月に入って4.29%の上伸。3か月物の前場売値は、3月4日入電の2,725.00ドルより100.00ドル高の2,825.00ドル。上伸して3.67%高。この週4.24%の上伸。3月に入って4.24%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、3月4日入電の2,929.00ドルより181.00ドル高の3,110.00ドル。4営業日の続伸で10.28%高。この週8.74%の上伸。3月に入って8.74%の上伸。3か月物の前場売値は、3月4日入電の2,928.00ドルより182.00ドル高の3,110.00ドル。4営業日の続伸で10.28%高。この週8.55%の上伸。3月に入って8.55%の上伸。

ニッケルも続伸

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、3月4日入電の2万8,800.00ドルより1,000.00ドル高の2万9,800.00ドル。5営業日の続伸で20.65%高。この週20.65%の上伸。3月に入って20.65%の上伸。3か月物の前場売値は、3月4日入電の2万7,980.00ドルより720.00ドル高の2万8,700.00ドル。5営業日の続伸で18.40%高。この週18.40%の上伸。3月に入って18.40%の上伸。LME公認倉庫のニッケル在庫は現地3月3日の7万7,784トンより702トン減の7万7,082トン。

LME公示価格(US\$)／3月4日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	10,466.00	47,325.00	2,440.00	4,024.50	3,851.00	2,818.00	3,110.00	29,800.00
	前営業日比	▲ 4.00	670.00	15.50	39.50	122.50	100.00	181.00	1,000.00
	週間増減比	5.50%	4.70%	3.43%	10.56%	14.77%	4.29%	8.74%	20.65%
先物	公示価格	10,440.00	47,000.00	2,442.00	4,000.00	3,820.00	2,825.00	3,110.00	28,700.00
	前営業日比	20.00	700.00	18.00	27.00	116.00	100.00	182.00	720.00
	週間増減比	5.86%	4.79%	3.56%	10.53%	15.27%	4.24%	8.55%	18.40%

海外非鉄金属相場

(3月5日 入電・現地 3月4日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 3月限, 4月限, 5月限, 6月限, 7月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2570.0 (45.0), 2556.5 (56.0).

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 353.35.

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1945.30 (15.70), 13400, 3.80, 1.45, 275, 10.00, 8.50, 44.00, 35.00, 6500, 320.0, 90.

KLTM錫(MYR/KG, 出来高トン)

Table with columns: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: 3.7600, 4.1857.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 69,825, 2,300, 43,200, 142,550, 794,150, 2,100, 8,000, 77,082.

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 167,951, 345,207, 171,675, 93,601, 5,479.

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (3/7), (3:00AM現地). Values: 10,795.0, 48,055.0, 2,468.5, 4,150.0, 3,983.5, 32,835.0.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 72730, 23535, 25815, 15400, 190420.

*7日のKLTMは入電がありません。

非鉄金属製品相場

(3月7日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	◎ 1540	◎ 1480	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	◎ 1590	◎ 1530	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 52~54
銅大板2×1×2	◎ 1670	◎ 1680	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 93~96
銅管(ベース)	◎ 1690	◎ 1660	鉛板1.5ミリ	560	560	3C×1.6 96~99
水道用管(m当たり)13ミリ	◎ 1600	◎ 1585	鉛線3ミリ	460	460	3C×2.0 143~146
銅棒25ミリ	◎ 1470	◎ 1470	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◎ 1510	◎ 1500	アルミ箔0.007ミリ	1075	1035	1.6mm 29.8~31.7
銅線0.9ミリ	◎ 1560	◎ 1540	〃 小板1ミリ	710	665	5.5sq 81.3~86.4
銅帯6×50	◎ 1490	◎ 1480	〃 大板1ミリ	690	655	14sq 203~216
銅平角線	◎ 1760	◎ 1710	〃 5052板	745	705	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	◎ 1425	◎ 1385	〃 5083板	760	720	600V 3C×38 1543~1640
〃 0.3ミリ	◎ 1455	◎ 1415	〃 2017板	1200	1265	600V 3C×60 2372~2522
黄銅大板2×1×2	◎ 1575	◎ 1565	〃 線3ミリ	725	655	600V 3C×100 3986~4237
黄銅管	◎ 1940	◎ 1845	〃 快削棒50ミリ	910	870	6kV 3C×38 2522~2676
復水器用黄銅管	◎ 1915	◎ 1815	〃 合金棒50ミリ(17S)	895	850	6kV 3C×60 3507~3721
黄銅棒快削25ミリ	◎ 1075	◎ 1080	〃 合金棒50ミリ(56S)	850	810	CVV (関西-関東)
六角棒	◎ 1105	◎ 1110	貴金属(一般小口向け)			3C×2 123-126
四角棒	◎ 1135	◎ 1140	白金(グラム)		◎ 4722	4C×2 164-168
鍛造用	◎ 1115	◎ 1120	パラジウム(グラム)		◎ 12985	6C×2 234-239
ネーバル	◎ 1215	◎ 1220	金(グラム)		◎ 8109	7C×2 267-274
高力	◎ 1215	◎ 1220	銀(キログラム)		◎ 108460	合金鉄 1月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◎ 1630	◎ 1595	レアメタル輸入価格 1月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有 200
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1830	◎ 1805	金属ケイ素(99.99%未満)		665	〃 その他 277.1
黄銅条1.5×100	◎ 1425	◎ 1405	モリブデン酸化物		3312	フェロシリコン55%以上 293
リン青銅板一般用1.0ミリ	2830	2990	タンタル		54661	フェロクロム4%以上炭素含有 214.3
〃 バネ用0.3ミリ	3110	3270	マグネシウム		565	フェロモリブデン純分60%以上 3167
リン青銅棒25ミリ	2930	3110	コバルト		7665	フェロバナジウム 2892
リン青銅線3ミリ	3300	3470	インジウム		27965	フェロニッケル33%未満 518.1
洋白板一般用1.0ミリ	3580	3620				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3710	3750				

減摩合金	3月1日改定	銅合金地金	2月1日発表
500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	5915	BC 1種	1200
2種	5715	2種	1560
3種	5515	3種	1655
4種	4820	6種	1335
5種	4655	7種	1435
7種	1450	YBSC 3種	1060
8種	1210	LBC 3種	1595
9種	1045	PBC 2種	1685



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(3月7日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		39,000 ~ 42,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1 号 銅 線	◎ 1116	◎ 1115	電 気 銅	◎ 1260	◎ 1255	◎ 1262	◎ 1257	山元建値	電気銅	1270(7)	金	7,385(7)
2 号 銅 線	◎ 1064	—	電 気 亜 鉛	499	493	499	493	() 実施日	電気鉛	342(7)	銀	96,930(7)
上 銅 (新 切)	◎ 1093	◎ 1080	蒸 留 亜 鉛	487	481	487	481		電気亜鉛	517(4)	錫(99.99%)	6,800(7)
雑 ナ ゲ ッ ト	◎ 937	◎ 946	再 生 ダイカスト亜鉛2種	418	412	418	412					
並 銅	◎ 1016	◎ 1013	再 生 亜 鉛 (98%)	371	365	371	365					
下 銅	◎ 994	◎ 986	電 気 鉛	◎ 319	◎ 316	◎ 318	◎ 315					
銅 削 粉	◎ 996	◎ 989	再 生 鉛 1 号	◎ 310	◎ 300	◎ 306	◎ 301					
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	◎ 315	◎ 311	◎ 311	◎ 307					
新 切 黄 銅 セ バ	◎ 863	◎ 869	錫 1 号	◎ 5750	◎ 5700	◎ 5750	◎ 5700					
コ ー ベ ル	◎ 830	◎ 827	ア ン チ モ ン	1700	1650	1700	1650					
黄 銅 棒 地	◎ 814	◎ 815	ニ ッケル(メッキ用)	◎ 3350	◎ 3300	◎ 3350	◎ 3300					
黄 銅 削 粉	◎ 808	◎ 811	コ バ ル ト	◎ 10200	◎ 9900	◎ 10200	◎ 9900					
並 黄 銅	◎ 717	◎ 692	セ レ ニ ウ ム	3400	3200	3400	3200					
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◎ 668	◎ 648	ビ ス マ ス	1250	1150	1250	1150					
交 叉 ラ ジ エ タ ー	◎ 668	◎ 651	カ ド ミ ウ ム	550	500	550	500					
黄 銅 鋳 物	◎ 722	—	マ グネシウム合金	800	780	800	780					
山 送 り (55%)	380	—	ア ルミ地金 99.70 %	◎ 490	◎ 486	◎ 492	◎ 488					
上 青 銅 鋳 物	◎ 877	—	ア ルミ二次地金 99 %	342	337	342	337					
並 青 銅 鋳 物	◎ 875	◎ 866	” 90 %	276	271	276	271					
上 青 銅 鋳 物 削 粉	◎ 870	—	ア ルミ二次合金ADC12	441	436	444	439					
並 青 銅 鋳 物 削 粉	◎ 860	◎ 854	鋳 物 用 C2BS	466	461	468	463					
新 切 リン青銅(伸銅)	—	◎ 1128	青 銅 合 金 地 金 3 種	◎ 1635	◎ 1625	◎ 1720	◎ 1710					
” (鋳物)	◎ 999	—	” 6種	◎ 1305	◎ 1295	◎ 1330	◎ 1320					
リ ン 青 銅 削 粉	◎ 912	◎ 904	ハ ン ダ 錫 60 %	3945	3905	3965	3935					
新 切 洋 白 (電 子 材)	◎ 918	◎ 905	” 50 %	3395	3345	3415	3385					
新 切 亜 鉛	194	194	” 40 %	2965	2905	2920	2890					
ダ イカストくず	159	159	減 摩 合 金 2 種	5650	5620	5655	5625					
亜 鉛 ド ロ ス	137	148	” 4 種	4795	4770	4800	4770					
上 鉛	◎ 116	◎ 114	” 7 種	1415	1365	1415	1365					
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	20	20	ス テンレ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		135	135					
活 字 鉛	◎ 101	◎ 98		” ダライ粉		120	120					
新 切 ア ル ミ 1 級	287	279		高 耐 食 ス テンレ ス SUS316		230	230					
新 切 サ ッ シ 1 級	287	277		耐 熱 ス テンレ ス SUS310		310	310					
新 切 合 金 1 級	277	262		13クローム 新切		30	28					
機 械 鋳 物 1 級	180	170		ハ イ ス 9種		210	210					
ピ ス 付 サ ッ シ P	208	195										
合 金 削 粉 P	135	130										
込 ガ ラ P	130	122										
カ ン ・ バ ラ	180	179										



非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2203